

## 平成26年 製造業死亡災害事例

No.	月	業種	職種		事故の型		発生状況の概要
			年齢	経験	起因物		
1	3月	金属製品製造業	金属加工・金属製品検査工		はさまれ、巻き込まれ	旋盤	被災者が6尺旋盤の清掃作業をしていたところ、稼働中の当該機械に左腕を巻き込まれた。被災者は同日中に病院へ搬送され、緊急手術を受けた。治療を受け症状が安定したため、被災者はリハビリ施設の整った病院へ転院し、左手の機能回復のための診療を開始した。その後、被災者は同病院にてリハビリ中に、肺損傷を原因とする呼吸不全で死亡した。
			70歳以上				
			30年以上				
2	3月	一般機械器具製造業	技術者		その他		設計業務に従事していた被災者が、事業場近くの団地から投身自殺を図った。
			50歳代				
			1年未満		起因物なし		
3	5月	金属製品製造業	管理者		爆発		マグネシウム合金製のノートパソコン用筐体を加工する作業場で、作業員が産業用ロボットのコントローラに作業数読み取り装置をはんだ付けで取付け後、主電源を入れたところ発火した。作業員が消火用の砂をかけたが、火が広がり爆発が起きた。爆発による火災で工場長がやけどを負い、病院で治療後死亡した。
			40歳代				
			20年以上30年未満		その他の装置、設備		
4	7月	輸送用機械器具製造業	作業者・技能者		爆発		台船上でフロート内部を吹き付け塗装中、引火性の物の蒸気ガスが爆発した。フロート内部にいた被災者が、その爆発により台船上に約10メートル飛ばされ死亡し、フロート上にいた別の作業員が火傷を負った。
			30歳代				
			10年以上20年未満		引火性の物		
5	8月	食料品製造業	作業者・技能者		感電		被災者がふるいを高温水を用いて洗浄していたところ、突如頭を押さえながら倒れこんだ。被災者の腕から背中に向け電撃傷があった。
			40歳代				
			10年以上20年未満		その他の装置、設備		

本表の災害は、安全課が平成27年3月までに把握した、東京労働局管内の事業場で発生した平成26年製造業の死亡災害です。